

■営農課からのお知らせ

アメリカシロヒトリの防除について

生態

アメリカシロヒトリの発生時期は気象条件等によっても変わりますが、6月～7月（1化期）にかけてと、8月～9月（2化期）にかけて年2回発生します。主にサクラ、ヤナギ、クルミ、柿、プラタナスなどの落葉広葉樹に寄生します。

被害拡大を防ぐためには、早期の発見と駆除がとても大切です。個人所有の樹木は個人の責任で対応をお願いしていますが、地域ぐるみで共同防除することが効果的です。



駆除方法

◆巣網（クモの巣状）の中にいる場合

その枝ごと切り落としゴミ袋に入れ、「燃やせるごみ」の日に出してください。

◆幼虫が単独で行動している場合

市販薬剤（トレボン乳剤、スミチオン乳剤）を散布して下さい。薬剤の使用方法については最寄りのグリーンセンターにお問い合わせください。

※薬剤を散布する場合は、近所の方に声を掛け、風向きや通行人等の確認をし、トラブルが起らないようにしましょう。

※薬剤散布機について、市町村によっては薬剤散布用動力噴霧器を貸出していますので、お問合せください。